

きこえない人・きこえにくい人のための コミュニケーションと 電話リレーサービス

日時 令和3年12月4日(土)

無料

14:00~16:30 (13:30 受付開始)

会場 志木市総合福祉センター ホール

定員 100名(要申込)※

- 要約筆記
 - 手話通訳
 - ヒアリンググループ
- 付き

※当日受付も可。ただし、申込多数の場合は、市内在住者を優先します。

電話リレーサービスとは？

令和3年7月よりスタート

聴覚に障がいがある人(きこえない人)や、医師から聞こえにくい・声を出すことが困難であると診断を受けた人(きこえにくい人)が、電話をかけられる公的サービスです。

きこえる人から、きこえない人・きこえにくい人へ電話をかけることもできます。通訳オペレーターが、【手話・文字入力】⇔【音声】を通訳することにより24時間365日電話がかけられます。利用には登録が必要です。本説明会では、講師から制度や登録方法について、気になる点を解説してもらいます。サービス詳細については、電話リレーサービス公式サイト(QRコード▼)をご確認ください。



講演

きこえない人
・きこえにくい人

通訳オペレーター

お店、会社、友人など

15:15~ きこえない人・きこえにくい人が使える電話リレーサービスとは？

やまぐち たけし

講師 山口 タケシ氏 (NPO 法人インフォメーションギャップバスター 理事)

プロフィール

中途失聴の聴覚障害者(聴覚障害2級)。聞こえていた頃は30年間プロ・ミュージシャンとして活躍(様々なアーティストの国内外のコンサートツアーやCDに参加、教則本やDVDの出版など)。29歳で右耳、49歳で左耳を失聴し障害者手帳を取得と同時に転職。現在は外資系コンサルティング会社に勤務し社内手話クラブ幹事を務める。(昨年までは横浜市内の手話サークル会長も務める)また、NPO 法人インフォメーションギャップバスターの理事として、電話リレーサービス普及プロジェクトを担当し講演活動などを行っている。



14:05～ 意思疎通支援と遠隔手話通訳 公的制度について
志木市 福祉部共生社会推進課 専任手話通訳者より

授産品の販売あります

きこえない人の団体紹介

14:25～ 社会福祉法人埼玉聴覚障害者福祉会 活動紹介
ふれあいの里・どんぐり 施設長 佐藤 善宜氏
さとう よしのり

16:15～ 志木市聴覚障害者の会の紹介



クッキーなどの販売



アーカイブ配信あります(字幕・手話通訳つき)※期間限定

当日の様子を撮影し、後日下記のYoutubeチャンネルへアップします。公開は、2月下旬以降の予定で、2週間の期間限定配信です。ぜひチャンネル登録して、お見逃しなく！

※当日参加の方は、映り込むことがありますのでご了承ください。



◀志木市公式
Youtube
チャンネル



◀基幹福祉相談センター
(すすめる会)
Youtubeチャンネル

申 込 書	ふりがな			
	氏名			
	所属			
	連絡先	TEL:		
		FAX:		
メール:				
属性	<input type="checkbox"/> きこえる人	<input type="checkbox"/> ろう者	<input type="checkbox"/> 難聴者・きこえにくい人	

【申込先】志木市基幹福祉相談センター

下記のいずれかの方法でお申し込みください

★電話:048-456-6021

★FAX:048-471-7092

★メール:kikan-soudan@susumerukai.net

★右のQRコードからフォームに入力



新型コロナウイルス感染防止のために

市内公共施設における新型コロナウイルス感染予防対策を講じて開催します。入場の際には、マスクの着用、手指消毒、検温にご協力ください。講師や発表者は透明のマスクを着用することがあります。

主催：志木市福祉部共生社会推進課、志木市基幹福祉相談センター
共催：志木市聴覚障害者の会、志木手話サークル